

大代

婦人会だより

NO.168

H25.10.11

祝！敬老の日

喜寿を迎えて思う

川上支部 熊谷博子

今年は温暖化のせいか今迄に例のない猛暑が続き暮らしていく日々が続きました。その上日本各地での高温が続き、豪雨、竜巻とか大変な災害が発生して心痛む思いをしました。

ようやく秋の風を感じる頃となりました。そんな時「おめでとうございませす。よろしくお願ひします。」と原稿の依頼でした。嫁いで半世紀過ぎて七十才となり、亡き両親よりはるかに長生きさせて頂き、廻りの方々や家族に見守られ生かされてきました。

縁あって小中学校の給食に携わり、冬の雪道を汗だくでリヤカーを押し、中学校までの道のりを通ったのを思い出します。



時代の流れで給食センターが出来、単独校がなくなり、四十六年十月以降から平成九年三月まで技能員として大勢の子供達、地域の皆様方にご指導いただきながら、退職することが出来ました。本当に有難うございました。あれから十八年になります。

昨年春より主人の体調がすぐれず、去年盆の後すぐ市立病院で手術を受け、大事に至らずに過ごす事が出来ました。現在は少々身体も軽くなり食事に気をつけて気持ちも穏やかに持ち、少しの運動と三十分から一時間位の草刈をし、身体をコントロールして過ごしています。

その節は地域の皆様方にご心配を掛け本当に申し訳なく思っております。この先どんな苦難の道が待っているかもしれません。これまでと変わらずよろしくお願ひ致します。

新会員になって

八反田支部 竹間勝栄

昨年までは、お迎えする側でしたのに、今年は「良くお出で下さった」とさわやかな笑顔で出迎えて頂き有難う



ございました。うれしくも有り、恥ずかしくも有りと少々複雑な気持ちでした。稲刈りで心も体も疲れ切って居りましたが、出席させてもらい楽しい時間を過ごさせて頂きました。日頃病気で苦しんで居られる方々がすっかり病を忘れて、可愛い幼稚園児の遊戯にいやされ、沢山な踊りに楽しそうに手拍子を取っておられる姿を見てとっても良い敬老の日だったと思えました。お世話して下さった皆様方の心に残るおもてなしに深く感謝します。ありがとうございました。



私の近況報告Ⅱ 秋を迎えて



椿支部 高崎美枝子

庭の吾亦紅や夏すみれが風にそよぎ秋を感じる今日この頃です。

今年の夏の暑さは殊の外きびしく、雨を待つ毎日でしたが、八月になって大雨が降り、我が家の裏山の水が滝のように流れ、改めて水の怖さを知りました。お隣りの花田さんがお声を掛けて下さり、リュック一つで大雨の中をお世話になり、ほんとうにやさしさを頂きました。

毎年九月になると、終戦で満州から家族で引揚げた際の悲しかった出来事などが思い出され、八十三才の生かされていることの有難さがしみじみと思われます。

最近嬉しかったことは孫の結婚式に西宮まで行かれた事です。本当に夢のように、また一つ元気を頂きました。

これからも皆様や家族達に支えられて、感謝の日暮しをしたいと思えます。

百日紅 やさしき孫の 水見舞

曾孫

上市支部 山口汎子



私は若い頃は名古屋にて、生活をしていました。都合で三十三才の時、家族と共に大代へ帰り子供達にも慣れない生活をさせました。振り返れば、早いもので一人暮らしにも慣れて、三十年近くが経っています。

子供達も孫が居る齢になっています。私には曾孫が十二人いますが遠くに生活していてなかなか逢えません。娘は近くに嫁ぎ、息子夫婦と同居をしています。孫夫婦に子供が二人いて、上は心願二才九ヶ月、下は心優四ヶ月の曾孫が近くにいていつも見られるので嬉しいです。

時々電話を掛けると電話に出て、「おばあちゃん、久しぶり元気？」と元気な声でいいいます。「ありがとう」と言いますと「またきてね」と大人のように答えてびつくりします。

心優は顔を見ると、ニコニコと笑います。とても重たくて抱くと声を出して笑います。とても可愛くて幸せを感じています。

みんな可愛く上手でしたよ～。



近くにもう一人曾孫がいます。私の孫娘の子供です。近くに嫁いでいるので、時々顔を見に行きます。顔を見るとお尻ぷりぷりしてこちらに来ます。でも私の顔を見るなり、口をとんがらかして、又お尻ぷりぷりで、その顔を見て笑っています。

先月の敬老の日はお招き頂き、元気に行かせて頂きました。当日は米寿の祝いの方十名、喜寿の祝いの方四名、おめでとうございます。また幼稚園児の踊りとても可愛く上手に踊りました。心願も上手に踊っていましたよ。大田

からの晃晴の会の舞踊もとてもよかったです。

私もいろいろと体に気を付けて、可愛い曾孫を見ながら、もう少し長生きをしてもいいかもね。

夏休み

飯谷支部 井谷博子



九月の始め、会長さんより近況報告を、と原稿を依頼され、さて何を書けばと迷いましたが、今年のもとても暑かった夏休みを振り返ってみます。

まず朝一番に洗濯物を干して、そのあとラジオ体操を小学生組と一緒にして、それから犬の散歩です。すがすがしい気分です。帰ってみますと、飯台の上には弁当が3つ位並び、朝食を食べる人、部活に行く支度をする人でごったがえしております。

七時過ぎに姉ちゃん達がバスに乗り、そのあとお母ちゃんが「勉強しんさいや」と言いつつ仕事に出かけます。

これから私の時間です。と言っても百ペン位言わないと机に向かわない小学生組、ほとほと疲れます。お昼を

食べたなら一時から四時までプール行きます。これはスクールバスで送迎してくれまますので助かります。今年の夏は異常天候で猛暑だったり、災害が出るほど大雨が降ったりで、良い年ではなかった様に思います。

そんな中で三中の吹奏楽をやっている孫の美紅が暑い中、体調も崩さず毎日練習に行った結果、中国大会出場という嬉しい事もありました。その上、特別賞もいただいて、大感激でした。

そんな熱い夏休みも終わり、皆それぞれの学校が始まりました。今一番ホッとしているのは私かもしれません。これからも家族が楽しく生活出来る様サポートしていきたいと思えます。

孫と盆踊り

八反田支部 三宅栄里子



お盆はいつも一人で迎え、盆踊りは好きでもあり、ご先祖様への供養と思って踊っていました。

去年の夏、主人の十三回忌に娘一家が帰省したので名所を連れて歩きましたら、よほど気に入ったのか今年も

んなでそれもお盆に帰ると言いまして丁度盆踊りの日に帰って来ました。今年は一入増えて、いつもは静かな我家も二年続いて賑やかなお盆休みになりました。

盆踊りが見たいと言うのでみんなを出かけて行きました。時間も遅かったので踊る人も少なくなっていました。私が踊り始めると娘も婿も孫も見よう見まねで踊っていました。家族で踊るなんて思いがけない事で、皆さんに混じって楽しんでいました。



途中、抽選用の紙にみんなの名前を書いて仲間に入れて頂きありがとうございます。遅く行ったのに3個も景品を頂いたりして申し訳なかったんですが本当に驚いたり一緒に喜びました。娘も年を重ねるごとに田舎の良さが身にしみるのか、来年はどこに行く？どこがいいかな？と、もう来年の話をしたりして。楽しく暑い夏休みが過ぎて行きました。

家族で盆踊りに参加させて頂いて、ご先祖様への供養も出来たかな？とひとり思っております。有難うございました。さて来年はどこへ行こうかな？

高山小学校お話し会

椿支部 柿丸寿枝



「おはようございます」元気な子供達の声に励まされ持参した本を読み始める。一年生、二年生、三・四年生、五・六年生と一回のお話し会を四人で受け持っている。その学年に合わせて本を選ぶ。わたしはもっぱらまちづくりセンター図書館の本を拝借している。

本を選ぶのもなかなか大変だ。子供達に喜んで貰えるもの、興味を持って貰えるもの等々。難しいこともあるけれどいろいろ考えて選ぶのは私なりに楽しい。本を読む間、子供達は静かに熱心に聞いてくれる。読み終わった時に「ありがとうございます」とお礼を言われると「上手に読めなくてごめんなさい。聞いても貰ってこちらこそ有難うございました」と思わず言ってしまう。

先日お話し会に伺った時、子供達から素敵なお礼の寄せ書きと三、四年生からお手紙を頂く。感激おどろ一入!!

「又来て下さい」とのことに私でいいのかな？いささか不安になっている。でも後もう少し皆さんの足を引っ張らないように勉強しながらついて行きたいと思う。子供達から沢山のパワーを、そしてグループの皆さんの若い感性に接し、諸々の力を頂くその仕合せ。感謝で一杯、有難うございます。

石見銀山遺跡

研修会に参加して

椿支部 花田時子



歩く事に参加出来ない自分は、お話を聞くだけならと参加を決めました。聞き下手な私にどれだけの事が残っているのやら疑問です。

世界遺産の価値と魅力と題してガイドの会の安立聖さんからお話を聴きました。今から五二一年も昔、コロンブスがアメリカ大陸を発見したとゆで卵を

安立 聖氏



使って説明され、続いて四八七年前、神屋寿貞が大森の山が明るく光ったと見て銀の採掘が始まった。四八三年前には中国で税金が物納から銀納に代わり銀の需要が高まり南蛮貿易は日本の銀による事が多くなった。日本とヨーロッパを結んだのも石見銀山だった。四六四年前にザビエルが日本を訪れて、カステラ・シャボン・京都の先斗町などはポルトガル語が源になっているそうです。又、日本語を源とする語にはフアシ箸・ヒヨンボン屏風・ボンゾ坊主が、着物・酒・茶・柿はそのまま

世界中で通用するそうです。

石見銀山では手掘りの為、今でも自然が豊かでこれも魅力の一つである。他の鉱山では、機械で掘り尽した為に秀山ばかりだとか。町並みも昔の如く電柱は地下に埋められたんでしょう？間歩は地下四百メートルも掘られ、六百もの間歩が在るそうです。山にも町にも人の生活にあつた様子が今にしてわかります。昭和三十二年に大森町文化財保存会を作り、守り伝え続けています。

平成十九年に住民憲章を制定して、この町で生活しながら絆を強め遺産を引継ぎ世界遺産の手法として守っていると話された。

銀山遺跡を見に来て頂く為には価値と魅力が充分伝わる様にガイドが是非必要であること、素晴らしい、また来たいと言われるようにしたい。

世界遺産の有る市に暮らすことは世界平和を願うことであり、人の心の中に平和の誓を築かなければならない！海に山に人の世に食に素材に本物があふれる大田市に誇りを持って生きよう。と語られました。もう一度銀山へ

行ってみたいと思います。

男郎花群れて咲きたる銀の郷 時子

●活動報告●

●ゆりグループだより



下市支部 原田由久子

ゆりグループは現在23名の会員で活動しています。婦人会の中でも一番人数も多く元気で明るく活発な人が多いグループです。

決める事や活動するにもとても早い！もう一つお口も元気についてきませんが、「何植えた？私も、あれはどうするの？あれはこうするんよ」豆やきゅうりなどの勉強会をしながら活動が始まります。

活動として5月19日、支部長会後にまちセンの食器棚の「ごきぶり駆除」をしました。それぞれの棚の前に列ができ、「ハイ、ハイ」と声をかけながら、動かす、棚をふく、ごきぶりだんごを置いて……。食器を割る事もなくすばらしい流れ作業でした。

もう一つの活動は6月1日、ハートフルロードの花植え作業をしました。雨が降り、肌寒い朝でしたが皆さん車

から降りるなり、カラ

フルな雨ガッパに着替えて無事に植えました。

雨の中少ないかなと思

っていたのに沢山参加して下さり、ご苦労様

です。ゆりグループは

何かしようと決めれば「何か手伝うことある？」とほぼ全員揃い、

何と頼もしいかと思

います。メンバーの人に助けてもらいながらガンバっています。



●お知らせ●

○東京石見高山会 松野 広様

金一封の御芳志をいただきました。

厚くお礼申し上げます。

○会員の田中ミサコ様のご逝去され、

ご遺族の方から御芳志を頂きました。

厚くお礼申し上げます。

●編集後記●

「婦人会だより」を4月より大代高山会のホームページに掲載させてもらっています。是非ご覧ください。

アドレス www.oetakayama.com

高山小学校（お話し会）

子供達からの 「お礼の寄せ書き」

1年いたにこうた
よみきかせにきてく
ださってありがとうご
ざいます。



1年たけしませれな
ほんをよんでくれ
てありがとうござい
ました。またきてくだ
さい。
わたしもべんきよ
うをがんばります。
ほんもたくさんよ
みます。



2年おかだななみ
いろんな本のよみ
きかせをしてくださ
ってありがとうござ
います。
らいねんもよみき
かせをしにきてくだ
さい。



3年たにぐちせな
こんにちは。お話し
で本を読んでくださ
ってありがとうござ
います。ぼくの勉強に
なるようなことがあ
るのでともうれし
かったです。
またたくさん本を
読んでください。でき
たらこわい本をたく
さん読んでください。

